

HW 解答 補充問題(6年のまとめ) 1・6・7

1 (1) $\frac{3}{5}$ (2) 1 (3) $6\frac{2}{3}(\frac{20}{3})$ (4) $\frac{1}{12}$ (5) $\frac{2}{5}$ (6) 41

(解説) (5) $1\frac{1}{3} \times \frac{7}{10} - 1\frac{1}{3} \times \frac{2}{5} = 1\frac{1}{3} \times (\frac{7}{10} - \frac{2}{5}) = 1\frac{1}{3} \times \frac{3}{10} = \frac{4}{3} \times \frac{3}{10} = \frac{2}{5}$
 (6) $24 \times (\frac{7}{8} + \frac{5}{6}) = 24 \times \frac{7}{8} + 24 \times \frac{5}{6} = 21 + 20 = 41$

2 (1) $x=21$ (2) $x=12$ (3) $x=3$ (4) $x=75$

(解説) (3) $x \times 2 \div 3 = 2$, $x \times 2 = 2 \times 3$, $x \times 2 = 6$, $x = 6 \div 2 = 3$
 (4) $(x-15) \div 5 = 12$, $x-15 = 12 \times 5$, $x-15 = 60$, $x = 60 + 15 = 75$

3 (1) 800円 (2) 時速36km (3) 2:1 (4) 2km

(解説) (1) $1040 \div (1+0.3) = 800$ (円)
 (2) 分速は, $15 \div 25 = 0.6$ (km)だから, 時速は, $0.6 \times 60 = 36$ (km)。
 (別解) 25分 = $\frac{25}{60}$ 時間だから, $15 \div \frac{25}{60} = 36$ (km)。
 (3) $0.6 \text{ km}^2 = 600000 \text{ m}^2$ だから, $600000 : 300000 = 2 : 1$ 。
 (4) $4 \times 50000 = 200000$ (cm) $\rightarrow$ 2km

4 (1) 9通り (2) 5通り

(解説) (1) 十の位が4のとき, 一の位は0, 5, 6の3通り。同じように, 十の位が5, 6のときも一の位はそれぞれ3通りあるから, 全部で, $3 \times 3 = 9$ (通り)。
 (2) 一の位が0のとき, 十の位は4, 5, 6の3通り。一の位が5のとき, 十の位は4, 6の2通りあるから, 全部で, $3 + 2 = 5$ (通り)。

5 (1) 36分 (2) 0.216t

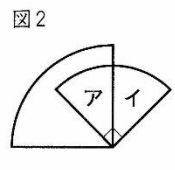
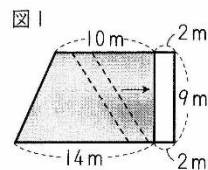
(解説) (1) この水そうにいっぱいの水の体積は, $60 \times 60 \times 20 + 60 \times 80 \times 30 = 216000$ (cm^3) $\rightarrow$ 216L。
 したがって, $216 \div 6 = 36$ (分)。
 (2) 水216L = 216kg。1000kg = 1tだから, $216 \text{ kg} = 0.216 \text{ t}$ 。

6 (1) 男子...48人, 女子...60人 (2) 48 cm^2 (3) $y = 42 \div x$ (4) 502.4 cm^3

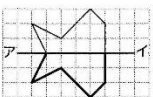
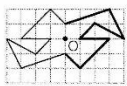
(解説) (1) 男子... $108 \times \frac{4}{4+5} = 48$ (人), 女子... $108 - 48 = 60$ (人)
 (2) 板1 cm^2 の重さは, $200 \div (10 \times 10) = 2$ (g)だから, $96 \div 2 = 48$ (cm^2)。
 (4) $4 \times 4 \times 3.14 \times 10 = 502.4$ (cm^3)

7 (1) 108 m^2 (2) 78.5 cm^2

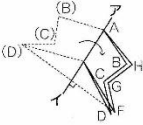
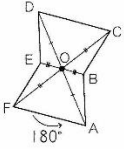
(解説) (1) 右の図1のように, 白色の部分をはしに寄せると, かげをつけた部分の面積は, $(10+14) \times 9 \div 2 = 108$ (m^2)。
 (2) 右の図2のように, アの部分とイの部分の面積は等しいから, $10 \times 10 \times 3.14 \div 4 = 78.5$ (cm^2)。



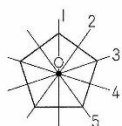
1

- ① (1) 頂点F, 辺AH, 角G, 90°
 (2) 頂点F, 辺DE, 角D
 (3) ①  ② 
 (4) 形…①, 軸の数…5本
 ② (1) 式… $x \times 8 = y$, 個数の合計…72個
 (2) ① 9 ② 20 ③ 6
 ④ 28 ⑤ 14 ⑥ 4

◎考え方◎

- ① (1) 直線アイを折り目にして二つ折りにすると、両側の点がぴったり重なります。また、対応する頂点をつなぐ直線と対称の軸は垂直に交わります。

 (2) 点Oを中心にして 180° 回転させると、もとの形にぴったり重なります。

 (3) ① 直線アイを折り目にして二つ折りにすると、両側の部分がぴったり重なるようにかけます。
 ② 点Oを中心にして 180° 回転させると、もとの形にぴったり重なるようにかけます。

- (4) ㉗, ㉘, ㉙は線対称であり, 点対称な形です。㉙は, 右の図のように点Oを中心にして 180° 回転させてももとの形にぴったり重ならないので点対称ではありませんが, 5本の軸で線対称です。



- ② (1) 1パックに入っている卵の個数 $\times$ パック数=卵の合計の個数
 だから, $x \times 8 = y$
 x に9をあてはめると, $9 \times 8 = 72$ (個)
 (2) ① $x = 11 - 2 = 9$
 ② $x = 14 + 6 = 20$
 ③ $x = 54 \div 9 = 6$
 ④ $x = 4 \times 7 = 28$
 ⑤ $x = 42 - 28 = 14$
 ⑥ $x = 36 \div 9 = 4$